

氏名 篠 田 勝 利

学 位 の 種 類 医 学 博 士

学 位 授 与 番 号 乙 第 796 号

学 位 授 与 の 日 付 昭 和 51 年 9 月 30 日

学 位 授 与 の 要 件 博士の学位論文提出者
(学位規則第 5 条第 2 項該当)

学 位 論 文 題 目 抗リンパ球血清 (ALS) の作用機作ならびに力価判定法に関する
実験的研究

論 文 審 査 委 員 教授 大 藤 眞 教授 砂 田 輝 武 教授 妹 尾 左 知 丸

学 位 論 文 内 容 の 要 旨

ALS の in vivo における作用機作の解明の目的で PHA 存在下に示すマウスリンパ球の 2 つの機能, すなわち cytotoxic effect と移植抗原に対する幼若化反応が, ALS の附加により減弱する程度と, ALS の in vivo における細胞性免疫抑制能とを比較検討した。その結果 ALS は in vivo において PHA 附加リンパ球幼若化率を低下させ, また標的細胞に対する cytotoxic effect を抑制する。これらの活性を有する ALS はマウスの同種皮膚移植生着日数を延長する。ALS の移植免疫抑制能は lymphocytotoxic titer よりも, PHA 加リンパ球幼若化率および PHA 誘発 cytotoxic effect の低下率とよりよく相関するなど明らかにした。

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は抗リンパ球血清の作用機作ならびに力価判定法について実験的に研究したものであるが, 従来十分明確でなかった本血清のリンパ球機能に対する抑制機序に関し重要な知見を得たものとして価値ある業績であると認める。

よって, 本研究者は医学博士の学位を得る資格があると認める。